

感染防止策チェックリスト

令和 年 月 日

1.開催概要

イベントの名称	「恐竜ラボ！ディノサバイバル DINO-A-LIVE」倉敷公演		
開催案内等のURL	https://kyoryulabo.com/area/takamatsu.html		
出演者名 チーム名等	山本匠馬、甲斐千尋、ONART		
	※この表に書ききれない場合は、別途一覧を掲示すること		
開催日時	令和5年1月9日(月)(①10:30～11:30 ②13:30～14:30 ③16:30～17:30)		
	※複数日開催の場合は、別途開催日一覧を掲示すること		
イベント主催者	中京テレビ放送株式会社／RNC 西日本放送		
	※団体・法人の場合は団体名・法人名を記入すること		
代表者	代表取締役社長 丸山 公夫／代表取締役社長 中村 卓朗		
住所	名古屋市中村区平池町四丁目 60 番地 11/高松市丸の内 8 番 15 号		
連絡先	電話番号	メールアドレス	
	052-588-4467 087-826-7130		
会場名	倉敷市民会館	所在地	倉敷市本町 17-1
会場の収容率	大声なしで開催		
	☒ 定員の100%以内 定員数 1,787 人 (大声なし) 3 公演 5,361 人		☐ 収容定員なし 人と人とが触れ合わない間隔
	大声ありで開催		
	☐ 定員の50%以内 定員数 人 (大声あり)		☐ 収容定員なし 十分な人と人との間隔(最低 1m)
	「大声あり」、「大声なし」のエリアを明確に区分して開催		
	☐ 大声なしのエリア (収容率100%) 定員数 人 ☐ 大声ありのエリア (収容率50%) 定員数 人		☐ 収容定員なし ・大声なしのエリア 人と人が触れ合わない程度の感覚 ・大声ありのエリア 十分な人と人との間隔(最低 1m)
参加人数	2500 人 (注)①1200 人 ②900 人 ③400 人		
その他特記事項	鑑賞するショーであるため。大きな声を継続的に発しません。		
	「大声なし」を選択した場合、その判断理由や具体的な対策を記載		

(注)参加人数が 5,000 人超かつ収容率 50%超(収容率がない場合や、まん延防止措置、緊急事態措置の適用区域の場合は 5,000 人超)のイベントは、「感染防止安全計画」(様式4)を岡山県に提出すること

【補足】大声の定義は、「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これに対する対策を施さないイベントは「大声あり」に該当する

感染防止策チェックリスト

2.基本的な感染防止(1/2)

開催にあたっては、以下の項目を満たしてください

(1) イベント参加者の感染対策

ア 感染経路に応じた感染対策

①	飛沫感染対策	適切なマスク(不織布マスクを推奨。以下同じ。)の正しい着用の周知・徹底 ☒ ※適切なマスクの正しい着用については、厚生労働省ホームページ「マスクの着用について」を参照。なお、屋外において、他者と距離がとれない場合であっても会話をほとんど行わない場合は、マスクの着用は必要ないことに留意すること。 イベント会場(客席、入退場口やトイレ等の共用部)におけるイベント参加者間の適切な距離の確保 ☒ ※大声を伴わない場合は、人と人とが触れ合わない間隔。その際、主催者や出演者等から参加者等に対して大声を出さないことを適切に周知すること。大声を伴う可能性がある場合は、前後左右の座席との身体的距離の確保(座席間は1席(座席がない場合は最低1m)空ける) ※大声の定義は、前頁の【補足】を参照 <u>「大声あり」、「大声なし」のエリアを明確に区分して開催する場合、上記対策に加えて、次の対策を実施すること。</u> ☐ 大声なしエリア・大声ありエリアの明確な区分があり、それぞれにおける、イベント参加者間の適切な距離の確保 ☐ 大声なしエリアにおける、大声を防止するための対策の実施
②	エアロゾル感染対策	機械換気による常時換気又は窓開け換気 ※必要な換気量(一人当たり換気量 30 m³/時を目安)を確保するため、二酸化炭素濃度を概ね 1,000ppm 以下を目安(二酸化炭素濃度測定器の活用が効果的) ☒ ※機械換気が設置されていない場合の窓開け換気は、可能な範囲で2方向の窓開け ※機械換気、窓開け換気ともに、相対湿度の目安は 40-70% ※屋外開催は除く ☒ 適切なマスクの正しい着用の周知・徹底【①と同様】 ☒ イベント会場(客席、入退場口やトイレ等の共用部)におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】

感染防止策チェックリスト

2.基本的な感染防止(2/2)

③	接触感染対策	☒ イベント参加者によるこまめな手洗・手指消毒の徹底や、主催者側によるイベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）の消毒の実施
		☒ イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】
イ その他の感染対策		
④	飲食時の感染対策	☒ 前頁アの「感染経路に応じた感染対策」と併せて、飲食時の感染対策（食事中以外のマスク着用、飲食に伴いマスクを外す際の会話自粛等）の徹底の周知
⑤	イベント前の感染対策	☒ 発熱等の症状がある者のイベント参加の自粛の呼びかけ
⑥	感染拡大対策	☒ イベントで感染者が発生した際の参加者への注意喚起
(2) 出演者やスタッフの感染対策		
⑦	出演者やスタッフの感染対策	☒ 出演者やスタッフによる、練習時・本番等における前頁ア「感染経路に応じた感染対策」に加え、健康管理や必要に応じた検査等の実施
		☒ 舞台と客席との適切な距離の確保など、出演者やスタッフから参加者に感染させないための対策の実施

●上記の各項目に加え、各業界が定める業種別ガイドラインを遵守すること
(参考)内閣官房 HP 業種別ガイドライン一覧: <https://corona.go.jp/prevention/>

●チェックリストを記入後、イベント主催者のホームページや SNS 等へ公表すること
ホームページや SNS 等を作成していない場合は、当日会場の目立つ場所に掲示すること